

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 11 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期に向けた支援に向けて指針書を作成し、最後まで心穏やかに過ごして頂けるよう支援していく。	指針書の作成。それに対して看取りに対しての勉強会を開催し、利用者様やご家族様が安心して最後まで生活して頂けるよう支援する。	指針書の作成。Drからの家族様への話し合い。勉強会にて学んだことを家族様にも伝え、ご理解ご意見を頂く。	3ヶ月
2	1	前回の外部評価指摘により、グループホーム理念を作って実践する。	安心・安全・安住 ご家族様の声にも耳を傾け利用者様と共に毎日を心穏やかに過ごして頂けるよう支援する。	ご家族様と連絡を密にし、お互いの考えを一つの者となる様努力する。	6ヶ月
3	47	薬の目的・副作用等しっかり理解できていないところが有る為個人の体調の変化に素早くきずき、適切な対応が取れるよう体制を作る。	体調の変化に対する適切な対応。	勉強会を開くなど、個々の服用している薬の効能や副作用を学び、Drに確認の上適切な対応が取れるようスタッフ統一したケアを目指す。	3ヶ月
					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。